甲南女子中学校

中学３年生「総合的な学習の時間」の取り組み

新聞づくりを通した『対話』力の育成

本発表は、本校の総合的な学習の時間『対話』での取り組みである。“*話す・聞く・考える*”ことで得られる対話力を、新聞づくりを通して自己表現並びに発信する力の育成を目指すものである。

本新聞は奈良・和歌山の宿泊研修並びに一日研修“KOBE SDGs探求プログラム”により制作するとともに、中１学年（現中学二年生）へ向けて発表したものである。

研修旅行新聞

歴史のあるならまち

歴史的で伝統的な魅力がある

自然豊かな友ヶ島

防災意識を高める象徴

研修旅行

奈良の魅力

奈良県ってどんなところ？

熊野古道

東大寺の歴史を学ぶ

環境新聞

守り続けてきた自然

堀田の大切さを見い出す堀田将生プロジェクト

友ヶ島をまもるために

熊野古道の歴史と大切さ

以上、一年間の取り組みの一端を紹介しました。今回、生徒たちはそれぞれの体験をとおして、多くの気づき・疑問・考え等、貴重な学びを得ることができました。この成果を、今後の学校生活や実社会で活用しながら対話力を磨き、他者との良好な関係を築いてもらえればと考えています。

以上、報告とします。